

特別講演会

主催：先導物質化学研究所

共催：精密有機合成化学リサーチコア・大学間連携事業「物質合成拠点連携」

題目：元素の特性を活かした高選択的複合反応系の開発

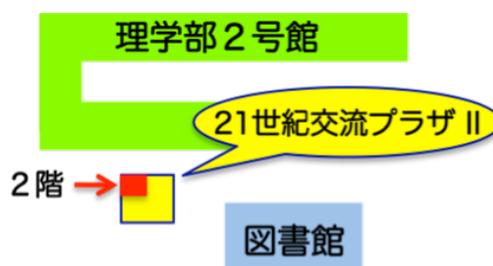
講師：小川 昭弥 教授

(大阪府立大学大学院工学研究科)

(九州大学先導物質化学研究所非常勤講師)

日時：2008年12月9日(火) 午後3時30分より

**場所：21世紀交流プラザII
(第2講義室)**



小川先生はヘテロ原子や遷移金属の反応特性の解明やその特性を活かした新合成手法の開発研究等において独創的で顕著な成果を挙げておられます。本講演では15族・16族ヘテロ元素の複合ラジカル反応と遷移金属触媒反応についてお話いただく予定です。多数ご来聴くださいますよう案内申し上げます。

要旨：元素は族や周期に応じて固有の性質を示し、これに基づき、新合成反応が開発されてきた。しかしながら、元素単独ではうまく達成し得ない反応も数多くある。本講演では各元素固有の性質を組み合わせることにより、単独系では達成し得ない高選択的な反応系の開発についてわれわれの最近の研究成果を紹介する。具体的には(1)15族や16族のヘテロ元素の複合ラジカル反応系の開発、(2)15族や16族のヘテロ元素の遷移金属触媒反応系の開発等について講演する。

連絡先：

九州大学先導物質化学研究所

稲永純二 (電話 642-2733, inanaga@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp)

古野裕史 (電話 642-2734, furuno@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp)